



2022年1月28日

各 位

会 社 名 株式会社ハイマックス
 代表者の役職名 代表取締役社長 中 島 太
 (コード番号 4299 東証第一部)
 問 い 合 っ せ 先 執 行 役 員 岡 田 喜 久 男
 経 営 管 理 本 部 長
 電 話 番 号 0 4 5 - 2 0 1 - 6 6 5 5

通期業績予想の修正及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年9月29日に開示した2022年3月期通期の連結業績予想を修正することといたしました。また、これに伴い、2021年12月22日に開示した2022年3月期の1株当たり期末配当予想を下記のとおり修正（増配）することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 16,500	百万円 1,500	百万円 1,500	百万円 1,010	円 銭 87.11
今回修正予想（B）	16,500	1,700	1,700	1,150	99.18
増 減 額（B－A）	—	200	200	140	
増 減 率（ % ）	—	13.3%	13.3%	13.9%	
（参考）前年同期実績 （2021年3月期）	15,431	1,367	1,369	937	94.81

（注）当社は、2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって分割を行っております。
 1株当たり当期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

修正の理由

2022年3月期通期の連結売上高につきましては、前回予想の水準を確保する見通しであります。また、利益面につきましては、第3四半期までの実績及び進捗を踏まえ、流通向けを始めとする非金融向け案件を中心に、引き続き生産性の向上による売上総利益の増加が見込めることなどから、前回発表の通期連結業績予想値を上回る見通しとなりました。

2. 配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2021年12月22日公表)	—	17円50銭	35円00銭
今 回 修 正 予 想	—	22円50銭	40円00銭
当 期 実 績	17円50銭 (普通配当12円50銭) (記念配当5円00銭)	—	—
(参考) 前期実績 (2021年3月期)	25円00銭	12円50銭	—

(注) 当社は、2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2021年3月期の第2四半期末の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

修正の理由

当社は、株主の皆様に安定的かつ適正な利益還元を継続していくことを配当政策の基本方針とし、連結配当性向40%を配当水準の目安といたします。

一般の通期の連結業績予想の修正に伴い、2022年3月期の期末配当金につきましては、前回予想から5円増額、前期実績から10円増額し、1株当たり22円50銭の配当案を2022年6月開催予定の第46期定時株主総会において付議する予定であります。その結果、既に決定しております中間配当金17円50銭（普通配当12円50銭、記念配当5円）と合わせた1株当たり年間配当金は、40円となり連結配当性向は40.3%となる見込みであります。

以 上

※00